

どたんば (1957)

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 日本

色彩 B&W

時間 109分

初公開日 1957/11/24

【解説】

1965年にNHKで放送され芸術祭文部大臣賞を受賞した、菊島隆三作・脚本の同名ドラマを、内田吐夢が橋本忍とともに脚色し映画化。落盤事故で炭鉱内に閉じ込められた5人の作業員と、彼らを救助するために奔走する人々の姿を描く。

美濃平野にある亜炭発掘場。降り続いた長雨で地盤がゆるみ落盤事故が発生。5人の作業員が生き埋めになってしまった。鉱山主の須永をはじめ関係者は作業員たちの救助にあたるが、様々なトラブルに見舞われ作業は遅々として進まない。人々の苛立ちは、朝鮮人労働者たちへの差別を引き起こし、彼ら作業員は救助作業から手を引いてしまう。現場ではランプが消え、5人の生死さえ確認できなくなった。須永の必死の説得により朝鮮人労働者たちは現場に戻り、作業が再開されるのだが…。

【クレジット】

監督 内田吐夢

企画 坪井与

植木照男

原作 菊島隆三 Kikushima Ryuzou

脚本 橋本忍 Shinobu Hashimoto

内田吐夢

撮影 藤井静

美術 森幹男

編集 祖田富美夫

音楽 小杉太一郎

助監督 島津昇一

出演 江原真二郎

中村雅子

波島進

岡田英次 Eiji Okada

加藤嘉

東野英治郎

志村喬

高木二郎

神田隆

外野村晋

山本麟一

植木基晴

風見章子

滝花久子
飯田蝶子
花沢徳衛
小島洋々
斎藤紫香
高堂国典
杉狂児